

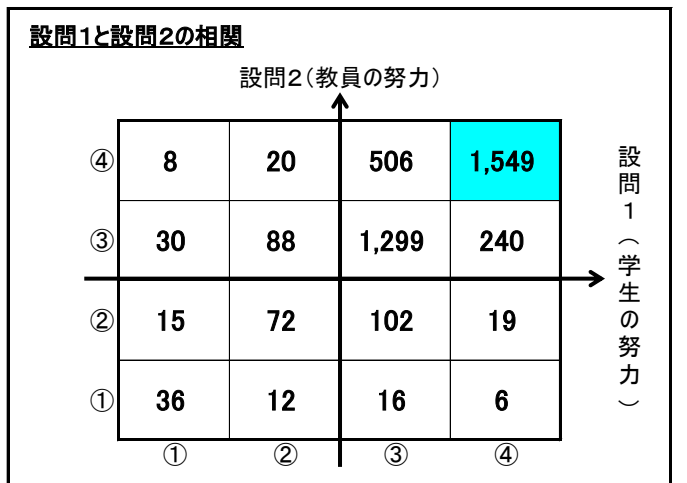
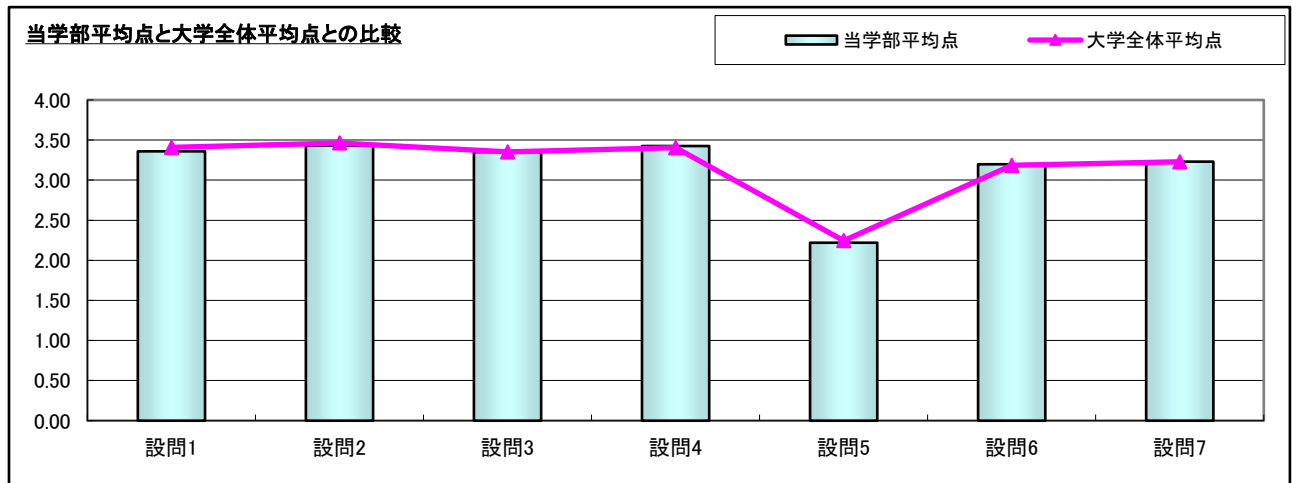
2018年度 前期 授業についての学生アンケート集計結果(学部別)

松本大学

学部	総合経営学部
----	--------

履修人数	5,093
回答者数	4,021

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.36	1,815 45.1	1,923 47.8	193 4.8	89 2.2	1	4,020
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.43	2,084 51.9	1,657 41.2	208 5.2	70 1.7	2	4,019
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.35	1,931 48.1	1,651 41.1	346 8.6	89 2.2	4	4,017
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.43	2,029 50.6	1,731 43.1	184 4.6	69 1.7	8	4,013
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④1時間以上③30分以上～1時間未満②15分～30分未満①15分未満	2.22	625 15.6	990 24.7	1,042 25.9	1,359 33.8	5	4,016
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.20	1,503 37.6	1,919 48.0	434 10.9	139 3.5	26	3,995
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.23	1,430 35.6	2,163 53.9	334 8.3	85 2.1	9	4,012



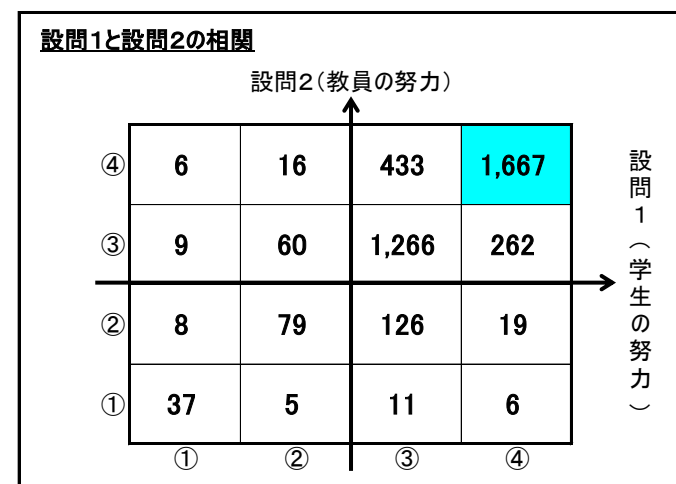
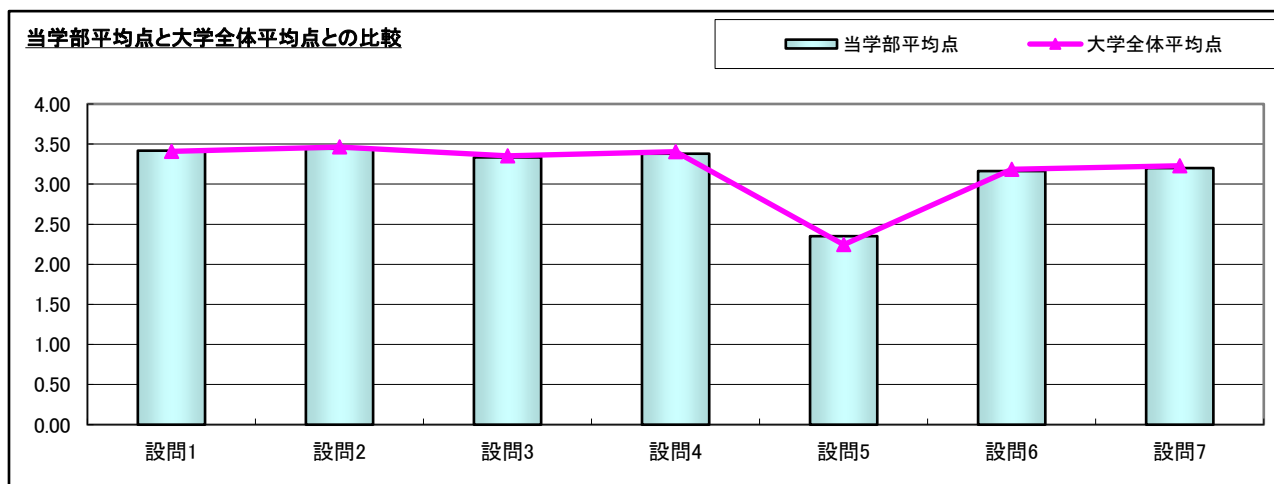
区分	総合経営学部
----	--------

改善計画等
<p>昨年度前期の総合経営学部科目の平均点の数値と比較すると、設問5の数値は同じではあるが、他の設問では0.02から0.05の上昇となっている。また、履修人数が245人減ったため、回答者数も172人と減少している。回収率は昨年と同じぐらいである。設問5の授業外学修については、先生方の努力がいろいろと聞こえてきてはいるものの、数値の上昇には繋がっておらず、今後の課題として考えていく必要がある。</p>

学部	人間健康学部
----	--------

履修人数	4,461
回答者数	4,010

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.42	1,954 48.7	1,836 45.8	160 4.0	60 1.5	0	4,010
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.44	2,122 52.9	1,597 39.8	232 5.8	59 1.5	0	4,010
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.33	1,873 46.7	1,690 42.2	357 8.9	89 2.2	1	4,009
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.38	1,948 48.6	1,705 42.6	276 6.9	76 1.9	5	4,005
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④1時間以上③30分以上～1時間未満②15分～30分未満①15分未満	2.35	799 19.9	1,019 25.4	977 24.4	1,211 30.2	4	4,006
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.16	1,446 36.3	1,897 47.6	481 12.1	158 4.0	28	3,982
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.20	1,346 33.6	2,204 55.0	369 9.2	87 2.2	4	4,006



区分	人間健康学部
----	--------

改善計画等

当学部平均点を見ると、ほぼ大学全体平均点と同様であり、その意味では特段問題があるとは思われない。ただし、設問5（時間外学習）については、やはり少ないことを示しており、専門を学ぶという観点からも「問題あり」といわざるをえない。また、設問1と2の相関を見ると、第3象限（教員の努力・学生の努力共に不足）に129名がいることも注視せねばならない。3パーセント弱ではあるが、特定の科目に集中しているのか否かといった観点から、その実態について究明が必要ではないだろうか。

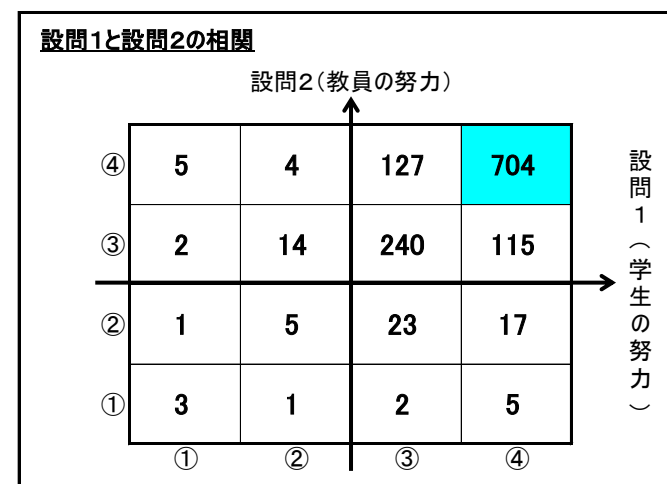
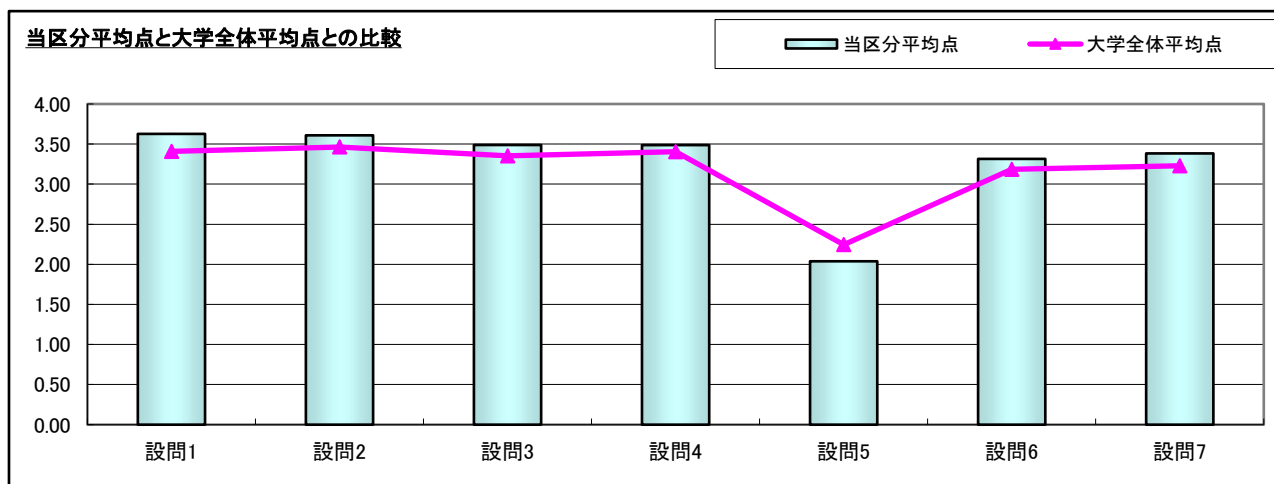
2018年度 前期 授業についての学生アンケート集計結果(区分別)

松本大学

区分	学校教育学科
----	--------

履修人数	1,324
回答者数	1,268

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.63	841	392	24	11	0	1,268
			66.3	30.9	1.9	0.9		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.61	840	371	46	11	0	1,268
			66.2	29.3	3.6	0.9		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.49	740	426	81	20	1	1,267
			58.4	33.6	6.4	1.6		
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.49	723	458	66	20	1	1,267
			57.1	36.1	5.2	1.6		
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④1時間以上③30分以上～1時間未満②15分～30分未満①15分未満	2.04	176	210	366	514	2	1,266
			13.9	16.6	28.9	40.6		
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.31	613	489	116	49	1	1,267
			48.4	38.6	9.2	3.9		
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.38	601	577	65	25	0	1,268
			47.4	45.5	5.1	2.0		



区分	学校教育学科
----	--------

改善計画等

まず全7項目の質問の内、設問5「授業以外の学習時間」だけが他の質問項目と比較して低い値(2.04)である。他の質問項目の平均がすべて3点台であること、その傾向が教育学部のみならず大学全体の傾向であることが特徴的である。また設問5以外はすべて大学全体の平均を上回っているにもかかわらず、設問5は全体平均を下回っているのが学校教育学科の特徴といえる。さらに設問1と設問2の相関では、学生と教員相互の努力を示している割合は93.5%、学生の努力に対して教員の努力が足りないと認知している割合が3.7%、教員の努力に対して学生自身が努力不足と認知している割合が1.97%、双方の努力が足りないと認知している割合は0.79%である。

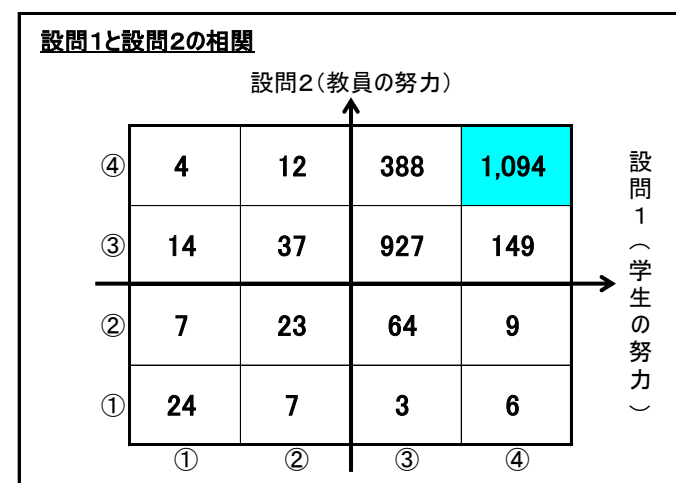
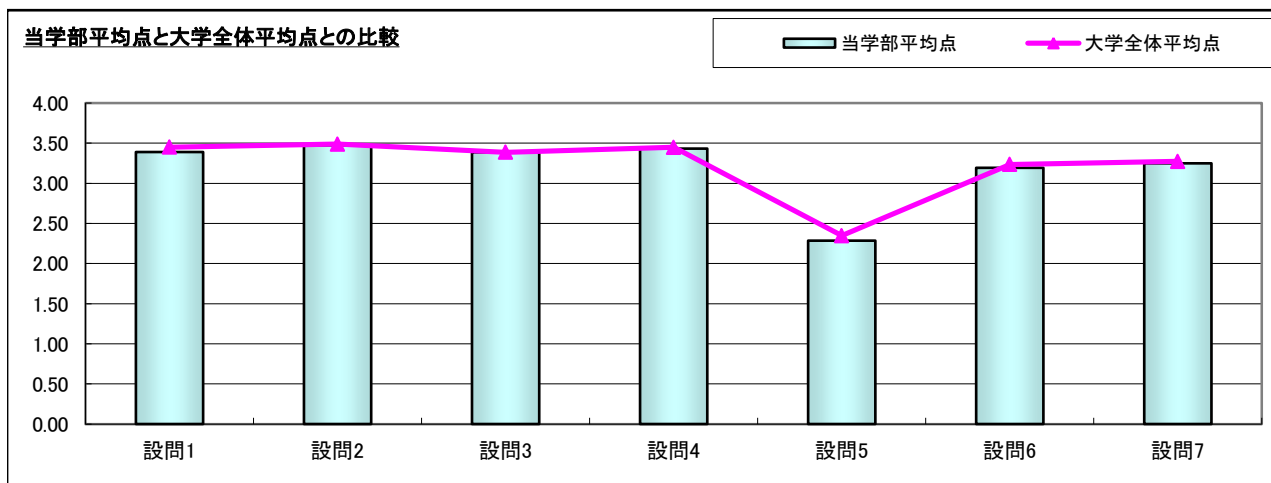
以上の結果から大学全体との比較からは、多くの設問で多少なりとも全体平均を上回っていることは評価できる。また94%の授業において学生は理解しようと積極的に取り組み、教師もまた理解させようと熱意や意欲をもって取り組んでいたことは評価に値する。一方で授業時間以外の学習時間については、全体の傾向として他の設問よりもかなり低い値であることを考えると、設問に無理があるとも考えられる。2.04という平均点は、1つの授業について15分～30分程度の学習しかしていないことになるが、教育学部の学生の多くが週に1、2日は1限から5限まで授業が詰まっており、授業のない平日は皆無である。週末や長期休業中も集中講義、インターンシップ、学校ボランティア等が実施されていることを考えると、文部科学省の方針があるとはいえ、一概に学生の努力不足を指摘することは困難である。

最も改善が必要なことは設問1と設問2の相関において、割合こそ少ないが教員の意欲や熱意が不足していると指摘されている3.70%(回答数47)の授業である。また教員の熱意も感じられず、かつ学生自身も努力ができなかった授業は0.79%(回答数10)あり、その合計4.49%の授業についての改善である。学生からの聞き取りや普段からの授業の様子から、何のための学修か意味が分からないとか、進め方が一方的で意欲が出ないといった声が聞こえてきた。大学生活への不適應や家庭事情による学修困難などの理由もあるが、普段の授業で学生を救うことや、学ぶ意欲をもたせる工夫が必要であると考えられる。アクティブラーニング等を学ばせる立場の教員が、大学の授業そのものをアクティブに創造していく必要がある。

学部	総合経営学部
----	--------

履修人数	3,463
回答者数	2,771

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.39	1,258 45.4	1,384 50.0	79 2.9	49 1.8	1	2,770
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.47	1,498 54.1	1,128 40.7	103 3.7	40 1.4	2	2,769
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.39	1,339 48.4	1,224 44.2	145 5.2	61 2.2	2	2,769
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.43	1,398 50.5	1,214 43.9	107 3.9	47 1.7	5	2,766
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④2時間以上、③1時間以上～2時間未満、②30分以上～1時間未満、①30分未満	2.29	398 14.4	755 27.3	848 30.7	762 27.6	8	2,763
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.19	991 35.9	1,408 51.0	267 9.7	95 3.4	10	2,761
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.25	972 35.2	1,561 56.5	177 6.4	53 1.9	8	2,763



区分	総合経営学部
----	--------

改善計画等

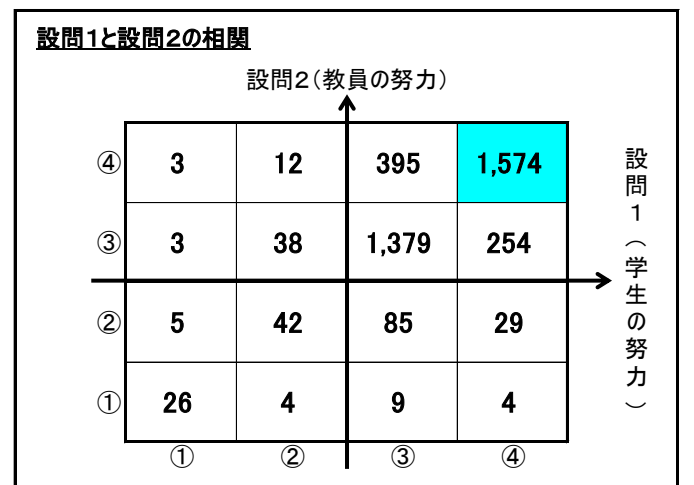
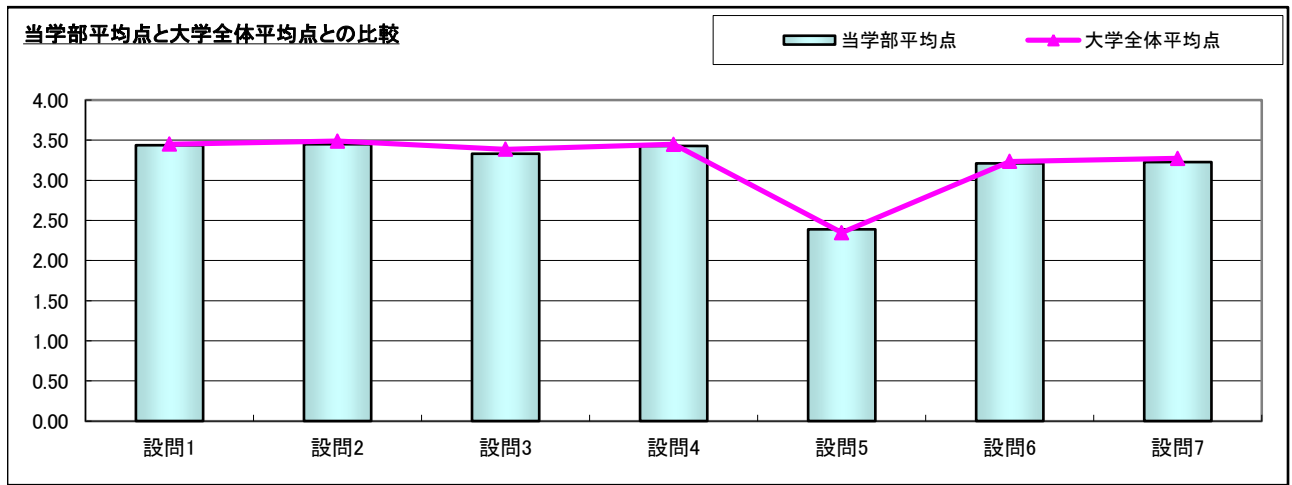
各設問の数値を見ると全体的に大学全体の平均点とほぼ同じとなっている。しかし、課外学習を示す設問5は、総合経営学部の数値が低いだけでなく、大学全体の平均点も低く、今後の課題といえる。また、学生の努力と教員の努力の相関関係を示す図表を見ると、両者の努力が大きいことが見てとれる。

このことから総合経営学部の授業は、講義内容が理解し易く、学習環境が整備されており、学生には積極性が見られ、学習効果が得られていると思われる。一方、教員の工夫や意欲、アンケートの反映についても同様に良い結果が見られる。しかし、授業外学修については改善しなくてはならないと考えられる。また、今後は更に全体的な数値のアップに努めることとしたい。

学部	人間健康学部
----	--------

履修人数	4,485
回答者数	3,867

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.44	1,861 48.2	1,868 48.4	96 2.5	37 1.0	5	3,862
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.45	1,986 51.4	1,676 43.4	161 4.2	43 1.1	1	3,866
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.33	1,705 44.1	1,806 46.7	282 7.3	71 1.8	3	3,864
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.43	1,915 49.6	1,738 45.0	155 4.0	53 1.4	6	3,861
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④2時間以上、③1時間以上～2時間未満、②30分以上～1時間未満、①30分未満	2.39	812 21.0	1,012 26.2	906 23.5	1,132 29.3	5	3,862
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.21	1,420 36.8	1,954 50.6	368 9.5	118 3.1	7	3,860
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.23	1,304 33.8	2,194 56.9	294 7.6	66 1.7	9	3,858



区分	人間健康学部
----	--------

改善計画等

人間健康学部の学生は本学の45%を占めるので当然かもしれないが、人間健康学部平均点は大学全体平均とほぼ同じ値となった。2018年度は従来通り抽出された科目に対するアンケート結果の集計であるが、2019年度より全科目対象の授業アンケートが開始されたので、今後の授業アンケートの集計結果との比較には興味もたれる。

授業への取り組みに関して、その積極性に対する学生の自己評価は④、③（積極的に理解しようとした、理解しようとした）の回答率が合計で96.6%という非常に高い数値となった。学生が意欲的に授業に取り組んでいると理解できる。一方、教員の指導に対する学生の評価も④、③（強く感じた、やや感じた）の回答率が94.8%となり、教員が熱意をもって授業に取り組んでいると評価する学生が大半を占めていることがわかる。この点については特に改善は必要ないと思われた。

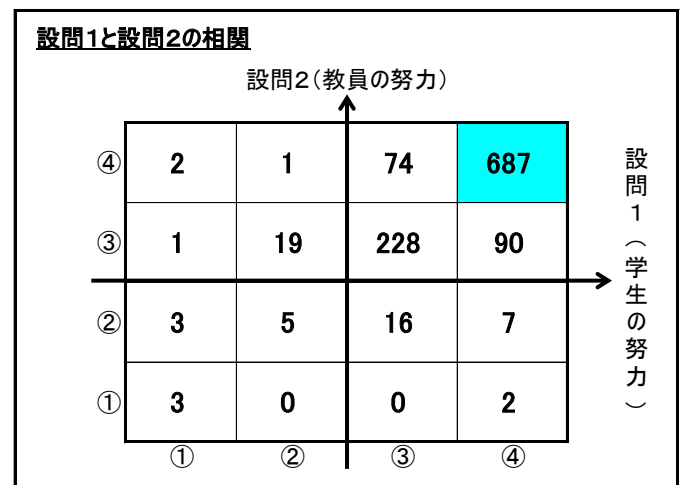
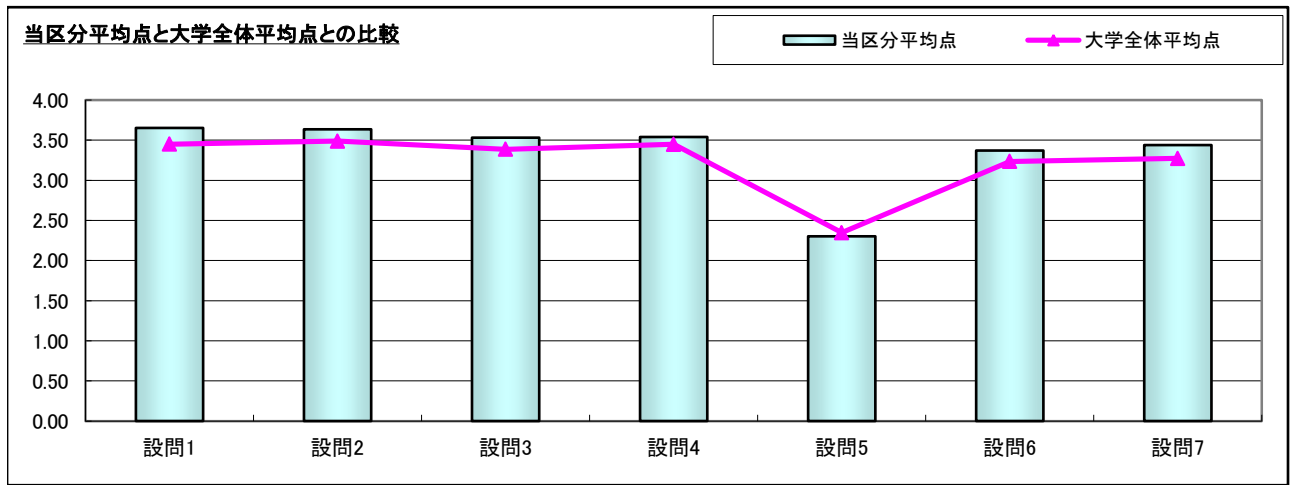
ネガティブな数値に着目すると、授業に積極的に取り組めないとの回答率が2.5%あった。ゼミ担当者等がこのような回答をした学生にきちんと対応する事が、退学、休学の予防に直結するものと思われる。今年度よりアンケート回答者が特定できるので、それらのデータを慎重に活用することで、改善できるかもしれない。また、「授業における教員の熱意を全く感じなかった」という回答率が1.1%あり、その内訳をみると「理解より単位修得が主目的だった」との回答が多く、興味をもてず単位補充を目的に受講した場合、教員の熱意も感じないという結果になると推測された。ただし、授業を積極的に理解しようとしている回答の中で、教員の熱意が全く感じられなかったという回答が4件あったが、この点には注意する必要があると思われた。

毎回の集計結果と同様であるが、本学部の学生の授業時間以外の学習時間が少ないことが改めて明確に示された。学習時間については人間健康学部両学科間で大きな違いがあり、平均するとこのような値になったと思われる。これは学科間の教育内容の違いによるところが大きい。本質問においては毎週の平均学習時間を質問しているが、別の学修行動調査の結果を見ると、週あたりの活動時間（授業や実習に出る）が6-10時間のピークと20時間以上のピークに2分しているため、学生が質問内容（1週間の活動時間の平均、1日ではない）を理解しているか疑問に思った。調査時に口頭で注意を促した方が良いかもしれない。

区分	学校教育学科
----	--------

履修人数	1,243
回答者数	1,140

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業(必修、選択は問わない)内容を理解することに積極的でしたか。 ④積極的に理解しようとした。③理解しようとした。②あまり積極的ではなかった。①理解よりも単位取得が主目的だった。	3.65	786 69.1	318 27.9	25 2.2	9 0.8	2	1,138
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④強く感じた。③やや感じた。②あまり感じなかった。①まったく感じなかった。	3.64	766 67.2	338 29.6	31 2.7	5 0.4	0	1,140
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.53	682 59.9	390 34.2	58 5.1	9 0.8	1	1,139
4	教員は良い学習環境(私語に対する注意や安全面への配慮など)を保っていましたか。 ④良い学習環境だった。③ある程度良い学習環境だった。②あまり良い学習環境ではなかった。①良い学習環境ではなかった。	3.54	676 59.4	408 35.9	47 4.1	7 0.6	2	1,138
5	この授業のために、授業時間以外に毎週平均的にどれくらいの学習時間(予習・復習・レポート・実習・試験勉強など)をもちましたか。 ④2時間以上、③1時間以上～2時間未満、②30分以上～1時間未満、①30分未満	2.30	218 19.2	243 21.4	342 30.1	335 29.4	2	1,138
6	授業をよりよくするために実施された中間アンケート調査など、寄せられた要望について、その後の授業で反映されていましたか。 ④よく反映されていた。③ある程度反映されていた。②やや反映されていた。①反映されていなかった。	3.37	570 50.0	449 39.4	93 8.2	27 2.4	1	1,139
7	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う。③ややそう思う。②あまりそう思わない。①そうは思わない。	3.44	592 52.0	469 41.2	62 5.4	15 1.3	2	1,138



区分	学校教育学科
----	--------

改善計画等

設問1の「授業内容を理解することに積極的だったか」について、学科としての平均3.65の内容をみると、④積極的に理解しようとしたが69.1%、③理解しようとしたが27.9%、その合計が97.0%と、学生の高い意識や学習への積極的な取り組みが伺える。この結果は学生自身のまじめな特性や学科としての学びに対するスクールモラルの結果と捉えることができるが、一方では学生の学習意欲を喚起している要因として、教員の授業に対する熱意や工夫等も考えなければならないと思われる。

そこで設問2の「理解させようとする教員の熱意・意欲を感じたか」の結果をみてみると、平均点が3.64、その内容として④強く感じたが67.2%、③やや感じたが29.6%、合計96.8%であった。つまり平均点と評定尺度の好意的反応の得点の割合は、学生自身の努力と、授業を展開している教員から受ける印象のいずれも合致（ほぼ同得点）しており、教員の努力と学生の努力の相乗効果が、好結果を生んでいると思われる。また、大学全体の詳しい平均点は分からないが、それと比較してもややよい結果であるように思われるので、後期も更なる努力を重ねていきたい。

ここで見落としがちなのは、「あまり積極的ではない」とか「単位取得が目的」、「教員の意欲を感じない」と回答した、延べ70名（設問1では3.0%、設問2では3.1%）の学生である。全体の平均点が高い中において数パーセントの学生がなぜ意欲を持てなかったのか。教員の意欲を感じなかったのかに注目していく必要がある。学生生活そのものに意欲をなくしている場合も考えられるので、今後、履修カルテ等をもとにゼミ単位で行われる面談で学生の実態や考え等を聴いていきたい。

設問3と4の「授業の工夫・配慮」、「学習環境」でも、好意的回答の合計が94.1%、95.3%と高い値を示している。実務家教員も多いので、アクティブラーニングや対話的な授業の工夫は日常的に行われているので、今後も継続していきたい。

中間アンケートの結果反映と学習到達目標は、平均点がいずれも3点台前半で今後、改善が必要である。アンケート結果を学生から聴取したり、学習の途中でも到達目標を確認する等の授業改善を計りたい。設問5の「授業時間以外の学習時間」では、平均が2.30と全学同様に低い値であった。レポート等の課題が少ないとは思われないが、4年生のいない教育学部ではまだまだ学生の授業時間数が多いのが実情である。